

令和6年度 第2回磐田市男女共同参画審議会 摘録

日 時	令和6年10月10日(木) 午前9時30分~午後11時15分
場 所	磐田市役所 本庁舎4階 大会議室
出席委員	委員6名 鈴木 真理子、伊藤 八重子、竹内 直樹、久永 公子、松野 裕貴、 西藤 正江 ※敬称略
事務局	ダイバーシティ推進室長、担当2名

[会議概要摘録]

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 報告事項

- (1) 男女共同参画週間の取組について
- (2) 性と多様性講座について
- (3) 思春期の子の保護者向け性と多様性講座について

資料1
資料2
資料3

【意見】

- ・保護者が複数で参加可能として広報し、母親だけでなく参加を促していくと良い。
- (4) 男性育休取得状況について

資料4

【意見】

- ・育休取得時の周りの職員のサポートなども取り上げ啓発することで、様々な職場で取得推進につながる。
- (5) 審議会等の女性委員と公募委員の実態調査の結果について
- (6) 男女共同参画プランの数値目標に対する現状

資料5
資料6

4 協議事項

- (1) 審議会委員や自治会長、自主防災会長等の女性活躍推進の取組

資料7

【意見】

- ・自主防災会長の手引きについて、文量も多く、自主防災会長しか見ないものとなって

しまっているのではないか。性別や役職に関わらず見てももらえる手引きになると良い。
・女性は自治会長をやらなくて良いものだという認識が女性の中にも存在しているのではないか。男性、女性ともに意識啓発が必要だと思う。

(2)「男女共同参画社会づくり宣言」宣言事業所数について

資料 8

【意見】

- ・チラシ配布だけでなく、宣言の目的やメリット等を示し、協力を求める等戦略的に広報していく必要があると思う。
- ・宣言することで負担が増えると企業に思われないために、宣言したらどうなるかの提示が必要。

5 連絡事項

6 閉会